

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	生命維持のためのからだのしくみ	担当者名	松橋 ひとみ						
授業の概要	「こころとからだ」領域において、生命維持に直接関与する器官系に関する医学的知識を習得する。生活援助の根拠について学び、生の延長上にある人の死をどのようにとらえ、理解するかを学ぶ										
科目の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 呼吸器系、循環器系、感覚器系、免疫系のしくみが理解できる 2. 終末期、死亡時のからだの状態について判断し理解できる 3. 死生観について考えを深めることができる 4. 多職種連携を前提に、関連する専門用語が理解できる 										
DPの観点	①判断力 ②専門知識・技能 ④協働力										
授業時間外学修(予習・復習)	該当するテキストの箇所を読んでくる 予習・復習は、それぞれ1時間程度の学習をすること										
フィードバックの方法	授業担当者より期末試験の結果が返却される。										
単位認定の要件	テーマごとに筆記試験を行い、期末試験は総合的な内容のものとする。基準を満たすことが単位認定の要件となる。視聴覚教材を使用時には、授業内のレポート提出を求める。講義での受講態度、演習への参加状況など総合的に判断する。										
評価の方法・割合(%)	期末筆記試験 60%、授業内試験 10%、授業内提出物 10%、授業内活動 20%										
履修上の注意事項	適宜、演習を実施するが、演習に臨む態度も授業内活動として評価する。										

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			脳の機能、からだの機能について	②	ミニッツペーパー
2			呼吸器系、肺の役割・ガス交換について	②	ミニッツペーパー
3			循環器系のしくみ(心臓、血管系の役割)①	②	ミニッツペーパー
4			循環器系のしくみ(内分泌、ホルモン系)②	②	ミニッツペーパー
5			生命兆候(呼吸、体温の基礎について)①	②	ミニッツペーパー
6			生命兆候(脈拍、血圧の基礎について)②	②	ミニッツペーパー
7			演習;呼吸、体温、脈拍、血圧の測定方法を学ぶ	①	ミニッツペーパー
8			免疫系のしくみ、血液、リンパの役割	②	ミニッツペーパー
9			感覚器系のしくみ(視覚、聴覚と脳の関係)①	②	ミニッツペーパー
10			感覚器系のしくみ(嗅覚、味覚と脳の関係)②	②	ミニッツペーパー
11			感覚器系のしくみ(皮膚と脳の関係)③	②	ミニッツペーパー
12			終末期のからだ・死亡時のからだ(循環血液量の低下に伴う身体の変化)①	②	ミニッツペーパー
13			終末期のからだ・死亡時のからだ(植物状態、脳死の判定基準、尊厳死)②	④	ミニッツペーパー
14			グループワーク 死を迎える人と家族の気持ちを考える	④	ミニッツペーパー
15			生命維持のため相互に作用している身体的作用を振り返る	④	ミニッツペーパー
期末試験			期末試験		筆記試験

使用テキスト	①最新介護福祉全書12「こころとからだのしくみ」(メヂカルフレンド社)小坂橋喜久代 ②新・介護福祉士養成講座14「こころとからだのしくみ」(中央法規出版) 荘村明彦
参考文献 参考URL	「よくわかる生理学の基本としくみ」(秀和システム) 當瀬規嗣
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--